

南伊勢町総合計画 基本計画の3月24日現在の案から
6月4日現在の案（修正案）への主な修正箇所

（ページ数は3月24日現在のページ数となります。）

ページ	修正前	修正後
P2~P3	<p>ページなし</p> <p>【P2「重点プロジェクト（地方創生総合戦略）」のページの次ページに「修正後」の内容を追記する。】</p>	<p><u>後期基本計画の戦略的指針：2045年「新しい幸福の形」への挑戦</u></p> <p><u>本計画は、2045年に総人口が5,000人規模へと半減し、居住密度の低下により地域社会の姿が抜本的に変容する未来を正面から見据えています。</u></p> <p><u>私たちは、この回避困難な未来を絶望として受け止めるのではなく、「人口減少を前提とした新しい幸福」を追求する契機と捉え、2045年の理想の姿から逆算（バックキャスト）して、今取り組むべき施策を構築しました。</u></p> <p><u>新しい幸福の形：実質「1万人規模の活力」の維持</u></p> <p><u>私たちが目指すのは、定住人口の多寡のみに依存しない「実質1万人規模の活力」の維持です。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>居住人口 5,000人：コンパクトながら多世代が支え合い、誰もが住み慣れた地域で誇りを持って住み続けられる基盤を維持します。</u>

		<ul style="list-style-type: none"> ・ <u>関係人口 5,000 人：町外の人材を単なる来訪者（ゲスト）ではなく、共に未来を創る「パートナー」として再定義します。特定の二地域居住や大学連携等を通じ、知恵と活力が町の内外で循環する「《拡大》オール南伊勢」を実現します。</u> <p><u>この「5,000 人+5,000 人=1 万人」という数字は、「4 年後に達成すべきノルマ」としてではなく、「2045 年の幸福な未来から逆算（バックキャスト）した際に、町が活力を維持するために必要な規模感」として提示するものです。</u></p> <p><u>この指針を本計画の全てのプロジェクト（重点 1～7）を実施した先の 2045 年の到達点として据え、住民一人ひとりが「南伊勢町に住んでいて良かった」と幸福を実感できる独自のライフスタイルを確立します。</u></p> <p>○「<u>実質 1 万人規模の活力</u>」のイメージ</p> <p><u>「関係人口 5,000 人」が実現した過疎の町は、単なる「住民が減り続ける寂しい町」ではなく、「実質 1 万人規模の活力が維持され、町外の人材がパートナーとして共に未来を創る町」へと発展します。</u></p> <p><u>その具体的なイメージを以下の 4 つの視点で記します。</u></p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 「ゲスト」から「パートナー」への役割の変化
--	--	--

		<p><u>町を訪れる人は、消費するだけの「観光客（ゲスト）」ではなく、町の課題解決や価値創造に参画する「パートナー」として定義されます。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>外部の知恵の活用：学生インターンや都市部の専門人材が、町の産業（水産業・農業）の意義を再発見し、その知恵が町の子供たちの将来の財産となります。</u> ・ <u>多様な関わり方：特定二地域居住制度や副業としての農業・水産業への参画を通じ、住民票はなくても「準住民」のように町を支える層が厚くなります。</u> <p><u>2. 物理的な「疎」を補う「情報の循環」</u></p> <p><u>人口が 5,000 人に半減し、集落の家がいわゆる「一軒飛ばし」の状態になっても、住民が孤立せず幸福感を持ち続けられる仕組みが機能します。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>情報の循環：町内の素晴らしい活動が正しく行き渡り、町民と関係人口がその価値を共有し、誇りを持つようになります。</u> ・ <u>デジタルと共助の融合：SNS やアプリを介して、離れていても町の日常を共有し、見守りや安否確認などの「強固な人間関係」がデジタルの力で補完されます。</u> <p><u>3. 子供たちが「イキイキ育つ」教育・産業環境</u></p> <p><u>多様な背景を持つ 5,000 人の関係人口と触れ合うこと</u></p>
--	--	--

		<p>で、子供たちにとって町は「最高の学びの場」となります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>キャリア教育の充実: 「将来は漁師や農家になりたい」と本気で思える道筋が、外の視点を持つ大人たちとの交流から生まれます。</u> ・ <u>成功体験の積み重ね: 若者の「やってみたい」という挑戦を、住民とパートナーが一体となって支える（伴走する）組織文化が確立されます。</u> <p>4. 「希望」としての人口1万人規模の維持</p> <p><u>居住人口5,000人に、町を愛する関係人口5,000人を加えることで、現在の1万人規模と同等の社会活力を維持します。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ <u>マインドの転換: 人口減少を「回避困難な絶望」としてではなく、「新しい幸福の形」を追求するバックキャストिंगの契機と捉えるようになります。</u> ・ <u>持続可能なインフラ: 5,000人の住民だけでなく、5,000人の関係人口が頻繁に活動することで、二次交通や商店などの生活サービスが維持・最適化されやすくなります。</u> <p><u>関係人口5,000人を抱える町は、居住人数という数字上の制約を超え、「町に関わる全ての人の力を結集（オール南伊勢）して輝き続ける」、活気ある社会となります。</u></p>
--	--	--

P3	<p>・漁師塾や一次産業後継者等育成事業を実施し、学ぶ・体験する機会の創出や魅力発信を通じて担い手をつくりま す。[中学生提言]</p>	<p>・漁師塾や一次産業後継者等育成事業を実施し、学ぶ・体験する機会の創出や魅力発信を通じて担い手をつくりま す。[中学生提言] <u>・柑橘栽培などにおける作業時間の柔軟性を活かした『副 業的農業』を推進し、育児や他業種との両立など、多様な ライフスタイルに応じた就業形態の確立と担い手確保を 支援します。また、地域と連携した就農希望者への農地マ ッチング機能の強化や専門知識を持つ相談員等による就 農・経営伴走支援体制を強化します。</u> <u>・ふるさと教育や社会教育等を通じ、子供たちが産業の意 義を肌で感じ、自発的に「産業の担い手になりたい」と思 える学習機会の創出を進めます。</u></p>														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="344 783 954 831">実施事業</th> <th data-bbox="954 783 1128 831">施策No.</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="344 831 954 927">●リスクに強い漁業経営と養殖業の安定 化・供給力確保</td> <td data-bbox="954 831 1128 927">【113】</td> </tr> <tr> <td data-bbox="344 927 954 1023">●省人化・スマート化(ICT/AI 導入)支援</td> <td data-bbox="954 927 1128 1023">【111,113 , 114】</td> </tr> </tbody> </table>	実施事業	施策No.	●リスクに強い漁業経営と養殖業の安定 化・供給力確保	【113】	●省人化・スマート化(ICT/AI 導入)支援	【111,113 , 114】	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1191 783 1800 831">実施事業</th> <th data-bbox="1800 783 1975 831">施策No.</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1191 831 1800 927">●リスクに強い漁業経営と養殖業の安定 化・供給力確保</td> <td data-bbox="1800 831 1975 927">【113】</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1191 927 1800 1070">●『副業的農業』の推進、多様なライフ スタイルに応じた就業形態の確立と担い 手確保支援</td> <td data-bbox="1800 927 1975 1070">【 114 , 312】</td> </tr> <tr> <td data-bbox="1191 1070 1800 1166">●省人化・スマート化(ICT/AI 導入)支援</td> <td data-bbox="1800 1070 1975 1166">【111,113 , 114】</td> </tr> </tbody> </table>	実施事業	施策No.	●リスクに強い漁業経営と養殖業の安定 化・供給力確保	【113】	●『副業的農業』の推進、多様なライフ スタイルに応じた就業形態の確立と担い 手確保支援	【 114 , 312】	●省人化・スマート化(ICT/AI 導入)支援	【111,113 , 114】
実施事業	施策No.															
●リスクに強い漁業経営と養殖業の安定 化・供給力確保	【113】															
●省人化・スマート化(ICT/AI 導入)支援	【111,113 , 114】															
実施事業	施策No.															
●リスクに強い漁業経営と養殖業の安定 化・供給力確保	【113】															
●『副業的農業』の推進、多様なライフ スタイルに応じた就業形態の確立と担い 手確保支援	【 114 , 312】															
●省人化・スマート化(ICT/AI 導入)支援	【111,113 , 114】															
P3	<p>(その他の取組み) 漁師塾/一次産業後継者育成 (施策 113,114)</p>	<p>(その他の取組み) 漁師塾/一次産業後継者育成 (施策 113,114)、<u>就農・経営伴走支援体制の強化 (施策 114)</u>、 <u>ふるさと教育 (施策 313)</u>、<u>地域での青少年の健全育成 (施 策 314)</u></p>														

P3	・異業種連携や町内外プレイヤーとの協働を促進し、既存産業の多角化や新商品・新サービス開発につなげます。	・異業種連携や町内外プレイヤーとの協働を促進し、既存産業の多角化や新商品・新サービス開発・ <u>販路拡大</u> につなげます。
P3	・「まちじゅうどこでも産直市場」(仮称)の整備により、町内各所での販売機会の創出と販路拡大を図り、一次産業の稼ぐ力を高めます。	・「まちじゅうどこでも産直市場」(仮称)の整備により、町内各所での販売機会の創出と <u>販路拡大</u> を図り、一次産業の稼ぐ力を高めます。 ・ <u>商工会等と連携し小規模事業者の経営持続化と円滑な事業承継に向けた実効的な支援を調査検討します。</u>
P4	●「まちじゅうどこでも産直市場」(仮称)の整備 【111】	●「まちじゅうどこでも産直市場」(仮称)の整備 【111】 (その他の取組み)小規模事業者の経営持続化と円滑な事業承継に向けた実効的な支援(施策111)
P4	・観光を「稼げる産業」として強化し、自然景観を活かした体験型観光の磨き上げや、インバウンド対応を推進します。	観光を「稼げる産業」として強化し、自然景観を活かした体験型観光の磨き上げや、 <u>宿泊・滞在基盤の向上</u> 、インバウンド対応を推進します。
P4	(その他の取組み)観光の高付加価値化、体験型観光の磨き上げ・ <u>インバウンド対応</u> (施策112)	(その他の取組み)観光の高付加価値化、体験型観光の磨き上げ、 <u>宿泊・滞在基盤の向上</u> 、 <u>インバウンド対応</u> (施策112)
P5	・高齢者や子どもが「実際に避難できる」避難路・避難環境の改善を進めます。[中学生提言]	・ <u>元気な高齢者が自力で避難できる『体づくり』などソフト対策を推進するとともに</u> 、高齢者や子どもが「実際に避難できる」避難路・避難環境の改善を進めます。[中学生提言]
P5	(その他の取組み)避難路の改善(勾配・段差等の解消)(施策211)	(その他の取組み)避難路の改善(勾配・段差等の解消)(施策211)、災害に備えた地域防災体制づくり(施策414)

P10	③多世代による支え合いの仕組み再構築 ・生活支援コーディネーターや集落支援員、地域運営組織等を活用し、地域活動の担い手不足に対応しながら、多世代の支え合いの仕組みを再構築します。		③多世代による支え合いの仕組み再構築 ・生活支援コーディネーターや集落支援員、地域運営組織等を活用し、地域活動の担い手不足に対応しながら、多世代の支え合いの仕組みを再構築します。 ・ <u>図書室を多世代が触れ合い、居場所となる交流拠点としての活用を推進します。</u>									
P10	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="349 545 940 587">実施事業</th> <th data-bbox="949 545 1128 587">施策No.</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="349 593 940 676">●集落支援員/地域運営組織の機能強化 (見守り・支え合い等)</td> <td data-bbox="949 593 1128 676">【511】</td> </tr> </tbody> </table>	実施事業	施策No.	●集落支援員/地域運営組織の機能強化 (見守り・支え合い等)	【511】		<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="1191 545 1792 587">実施事業</th> <th data-bbox="1800 545 1980 587">施策No.</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="1191 593 1792 676">●集落支援員/地域運営組織の機能強化 (見守り・支え合い等)</td> <td data-bbox="1800 593 1980 676">【511】</td> </tr> </tbody> </table>	実施事業	施策No.	●集落支援員/地域運営組織の機能強化 (見守り・支え合い等)	【511】	(その他の取り組み) <u>図書室の運営 (施策 411)</u>
実施事業	施策No.											
●集落支援員/地域運営組織の機能強化 (見守り・支え合い等)	【511】											
実施事業	施策No.											
●集落支援員/地域運営組織の機能強化 (見守り・支え合い等)	【511】											